

## 「地域調査士」資格について

### 1. 地域調査士とは

「地域調査士」は公益社団法人日本地理学会の認定する資格であり、地域の総合科学である地理学をベースとし、地域調査の知識や技術を用いて地域のさまざまな現象等を総合的とらえる調査能力を有する「地域調査の専門家」の証です。地域調査の企画から報告書作成までの地域調査の全過程を体験することにより、基本的な調査方法や分析手法の妥当性、地域の問題点などを指摘することができます。また、地域調査に不可欠な個人情報保護や人権等については、大学の科目とは別に、共通の講習の受講が義務付けられています。

### 2. 地域調査士を取得するためには

地域調査士資格は、国際・地域共創メジャーを選択した学生が取得可能です。そのうえで、①下表の a～f の科目の単位を全て修得すること、②地域調査に関する卒業論文を提出すること、③「地域調査士講習」を受講する、という 3 点が必要です。

科目の分類	科目名 (単位数)	開講対象年次
a. 地域の概念を扱う科目	人文地理学概論 (2 単位)	1 年次後期
b. 日本の地域特性を扱う科目	地誌学 I (2 単位)	2 年次
c. 地域の自然的特性を扱う科目	自然地理学 I (2 単位)	2 年次
d. 統計処理に関する科目	政治分析法 (2 単位)	2 年次
e. 地図に関する科目	地理空間情報論 (2 単位)	2 年次
f. フィールドワーク	社会調査演習 II (4 単位) ※	3 年次

※「社会調査演習 II」は 2 年次 1・2 月頃に開催する事前ガイダンスに必ず出席して下さい。

### 3. 地域調査士講習とは

地域調査に不可欠な個人情報保護や人権等に関する共通の講習の受講が義務付けられています。例年、東京で 3 回、大阪で 1 回開催され、受講料は 13,200 円(税込み)です。

### 4. 申請について

上述の①～③の条件を満たした後、年 4 回設けられている申請受付期間中に、必要事項を記入した申請書を認定委員会に提出します。「地域調査士」認定手数料は 6,600 円(税込み)。

また、本申請に先駆けて、大学在学中に「地域調査士取得見込み証明書」の発行を受けとることができます。そのためには、上記 a～e の科目の単位を修得済みで f の科目を履修中であり、「地域調査士講習」を受講する必要があります。認定見込み証明書の手数料は 1,320 円(税込み)。

### 5. その他

詳細については(公社)日本地理学会資格専門委員会「地域調査士制度について」HP (<http://ajg-certification.jp/gr/about.html>)を確認して下さい(右の QR コード)。また、来年度以降も年度始めのガイダンスでアナウンスがありますので、必ず出席して下さい。



### 6. 問い合わせ先

田中耕市(経済地理学研究室) koichi.tanaka.gis@vc.ibaraki.ac.jp

メール件名を「地域調査士について」として、自身の学籍番号・名前を必ず記して下さい。